

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 揖斐高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年2月6日(火) 13:30~15:30
- 3 開催場所 揖斐高等学校 会議室  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者

会 長	長沼健治郎	揖斐高校同窓会会長
副会長	東 三紀	揖斐高校PTA会長
委 員	服部 均	揖斐川町商工会会長
	野村 茂雄	J Aいび川 代表理事 専務
	鈴木留理子	西濃厚生病院看護師
	高橋 真紀	揖斐川町住民福祉部健康福祉課課長補佐
	高木 智明	元揖斐郡小中校長会長
	保井 円	大和神社 宮司
	新川利都子	揖斐高校PTA副会長
学 校 側	西脇 勝己	校長
	豊吉 利之	教頭
	河田 禎彦	事務長
	増田 恵子	教務主任
	宮田 沙織	生徒指導主事
	安野 幸成	進路指導主事・渉外部長
	松岡 順	特別活動部長
	高橋 英彦	保健安全部長
	澤田 和枝	生活環境科・デザイン科主任

### 5 会議の概要(協議事項)

自己評価について提言・質問等

意見1: ICTの活用は、生徒の個別最適な学びに有効である。その学びを実現するためタブレットの活用場面を工夫するとともに、研修等を実施して教員のICT活用指導力を向上させてほしい。

意見2: SNSのトラブルはどのようなものがあり、どのように指導しているか。

⇒SNS上に個人が特定できる情報など不適切な書き込みがあり、内容によっては生徒間トラブルにつながるものもある。生徒に対しては、情報モラル講話や全校

集会等の機会でSNSの適切な利用について指導している。保護者に対しては、入学式等の機会で説明を行い、家庭でも協力を得られるよう努めている。

意見3：進路指導では、求人票をインターネットで閲覧できるなどICTの活用を進めており評価したい。それに加えて、人と人との関係で伝えることも大切にし、生徒が様々な方向から情報を得られるよう配慮してほしい。

意見4：高校における部活動の地域移行はどのような状況か。

⇒高校では地域移行の具体的な話はない。県教委より学校規模に応じて部活動の数が定められており、部活動の統廃合など見直しを随時行っている。

意見5：本校の生徒は睡眠時間が少ないなど健康面での課題があるが、正しい食生活や適度な運動など基本的な生活習慣を確立できるよう根気よく指導してほしい。

意見6：学習成果発表会は、生徒一人一人が主役となり大変感動した。発表内容も年々レベルアップしている。発表会に向けて、生徒の自己肯定感を高めるためどのような指導を行っているか。

⇒発表に自信がもてない生徒もいるが、教員が生徒の性格や特性を把握しつつ、仲間の協力も得ながら個々の生徒に応じた指導を行っている。

意見7：被服コースの生徒が受験する着付けの検定は、国家試験など様々なものがあるので現在受験している検定に限定せず他の検定も含めて検討してはどうか。

意見8：本校の教員は、生徒個々の性格を把握し、生徒の気持ちに寄り添い見守ってくれており、保護者としても大変感謝している。

## 6 会議のまとめ

- (1) 様々な視点から得られた意見を参考に、学校経営に反映させていくことを確認した。
- (2) 「地域連携による活力ある高校づくり推進事業」については、委員が本校と揖斐川町を中心とした地域連携活動をよくご存じであり、要望や意見はなかった。